

デイリーレポート

船長署名



船 名	大 島 丸	情報発信日時	2024 年 10 月 18 E 12 時 00 分			
現 在 位 置	航海中	12 時 00 分	緯位 島島北方			
		<Lat. 30 - 49.9	N/S	Long. 140 - 16.4 E/W>		
	停泊中	時 分	緯位			
		<Lat. -	N/S	Long. - E/W>		
	錨泊中	時 分	緯位			
		<Lat. -	N/S	Long. - E/W>		
	操業中	時 分	緯位			
		<Lat. -	N/S	Long. - E/W>		
	観測中	時 分	緯位			
		<Lat. -	N/S	Long. - E/W>		
本船状況 気象海象	針路:	180 度	船速:	12.0 kt	天候:	bc
	風向:	ENE	風速:	10.6 m/s	視界:	7 浬
	波高:	1.6 m	風浪階級:	4	うねり階級:	3
乗船者 状況	乗組員	現在員:	19 名	健康状態:	良好	不良
		摘要:				
	生徒	現在員:	8 名	健康状態:	良好	不良
		摘要:				
	指導教官	現在員:	3 名	健康状態:	良好	不良
		摘要:				
	支援員	現在員:	1 名	健康状態:	良好	不良
		摘要:				
○本船動静 10月17日16時00分 波浮港出港 ○運航・避難理由 Nil						
【学校側コメント】 昨日、16時に波浮港出港。丁度、下校時間ということもあり、同級生や担任の先生方が見送りに来てくれました。波浮の西岸には波浮姫神社がありますが、境内の岸寄りには絶好の見送りポイントです。大きな声で「行ってらっしゃい!」「行って来ます!」初代から続く実習船大島丸の出港光景です。出港して間もなく、やはり酔いとの戦いが始まりました。夕食はきちんと食事が出来た者、水分補給しか出来ない者、最初からテーブルに顔を伏している者、様々ですが、酔いは必ず克服出来る!弱い自分に打ち勝つ強い精神力で乗り切りたいと思っています。 夜が明けて明けて本船の位置は、ペヨネーズ列岩付近でした。本日は船の揺れもそれ程大きくなく、船尾デッキでの点呼でした。日課の朝の体操は、人数の少ない割には声も大きく出して船の揺れに身体を合わせてバランスを取りながらしっかりと体操をしていました。 08時から実習メニューの一つである航海当直が始まります。1班4時間の当直です。操舵、船の位置出し、航海日誌記入、見張り、そして海面付近の生物・鳥類観察、盛り沢山ですが、互いに協力し合って、励まし合って、4時間乗り越えて欲しいと思っています。 昼頃には島島に並航します。船長は、風向きを考えて島島の西側、それも島に接近した航路を設定してくれました。風下を航行すれば、例え短時間でも島影を航行することで揺れは小さくなります。単調な航海よりも目先が変われば気分も前向きになれる。優しさや心温まる配慮です。日々、感謝の気持ちを忘れず頑張りたいと思います。 13時過ぎには、「樺太」があります。ここでも感謝と協力です。声を出し合って、しっかりとデッキを磨いて欲しいと思います。						